

PPG Wave 1.2 2002 / 11 / 07

パラメーター・オートメーションに関する重要事項：

ホストアプリケーションによってオートメーション信号の取り扱いが異なるので、PPG Wave 1.2はパラメーター・オートメーションの仕様を変更しました。本バージョンからPPG Wave 2.Vはパラメーター値を変更した時にホストアプリケーションに対してVSTオートメーション・データを送るのではなく、MIDIコントロール信号を送ります。この仕様変更はVSTオートメーション・データがチャンネル情報を持たないことに起因します。これまでは、PPGはチャンネル情報をパラメーター値にエンコードしていて、その情報を受けたホストアプリケーションはパラメーター値をデコードして正しいチャンネルにアサインしていたのですが、ホストアプリケーションによってはオートメーション情報の重要な部分しか保存しない場合があり、結局のところPPGのオートメーション情報が正しく再現されない状況が生まれていました。例えばLogic 5 for Mac OS 9、Cubase SX/SLではそのような現象が現れていました。

MIDIコントロール・データのエディットに関してはホストアプリケーションのMIDI機能をご使用ください。

MIDIコントロール信号にはMIDIチャンネル情報が含まれるので、MIDIコントロール信号が記録されるトラックが正しいMIDI出力とMIDIチャンネルに割り当てられているかご確認ください。オートメーションを含んだ既存のソング・データとの互換性は保持されるようにプログラムしています。オートメーション信号の受けて側はPPGのこれまでのバージョンと同じように動作します。新しくオートメーションを作ろうとした場合のみVSTオートメーションではなく、MIDIコントロール信号を出力します。

変更点：

- プリセット・メニューに全プログラムと全サウンドが表示されるようになりました。そのためのスペースを稼ぐためにサブ・メニューが設けられました。キットを構成する24種類のサウンドから選択可能なアイテムを含む16種類のエントリーとともに、メニューの中に最初に表示される「ROM」には今までのプリセット・メニューがあります。サウンド選択方法は有効な状態のキット上で変更したいサウンドを選択して、新しいサウンドをそこに上書きコピーするだけです。
- プリセット・メニューに全プログラムと全サウンドが含まれるようになりました。
- [Mac] カーボンバージョンが追加されました。Mac OS X 10.1.5および10.2にて動作確認を行っています。
- [Win] Windows XPでの動作確認を行いました。

修正点：

- [Mac & Win] Emagic Logicでエディタとコントロール・モードの切り替え時に起こるクラッシュを修正しました。
- [Mac & Win] Emagic Logicでプラグインをマルチ出力に切り替えた場合に起こるクラッシュを修正しました。

改良点：

- [Mac & Win] ノブが下記にご説明するように動作するようになりました。：
 - * VSTホストアプリケーションのノブ・モードに追従するようになりました。（例えばホスト側の設定“Circular（円を描くようにパラメーターを変更）”、“Linear（直線をひくようにパラメーターを変更）”、“Relative Circular（相対的なポジションを保ったまま円を描くようにパラメーターを変更）”に合せてPPG 2.Vのノブが機能します。
 - * Shift+PPGロゴをクリックするとホストアプリケーションの設定に関係なく、ノブが“Linear（直線をひくようにパラメーターを変更）”で使用できます。ホストアプリケーションが“Linear”モードを搭載していない場合に便利な機能です。
 - * Shift+PPGロゴを再度クリックするとホストの設定に戻ります。

・ [Mac & Win] エンベロープ3のディケイ・レート 62と63がPPG Wave 2.2、および2.3と同じように機能するようになりました。オリジナル版PPGはこれら2つのレートを連続ディケイ (infinite decay) に使用していました。ENV3がピッチにルーティングされている場合は、デチューン・パラメーター値の限られたレンジを利用したデチューン・サウンドを作るために使用されていました。連続ディケイほどではないものの、長めのディケイ・サウンドを作り出したい場合は、ENV3のディケイ・パラメーターを61以下に設定してください。付属する”Wave 2.2、2.3のファクトリー・プリセットが正確に再現されていない問題は今回のバージョンで改善されました。

PPG Wave 1.0.1 2000 / 05 / 24

修正点：

- [Mac & Win] Emagic Logic内でウェーブテーブルを変更した場合の問題を修正しました。
- [Mac & Win]ホストアプリケーションでオーディオの書き出し機能を使用している最中にMIDIプログラムチェンジが正しく適用されるようになりました。
- [Mac & Win]ボリューム・パラメーターがスムーズに機能するようになりました。
- [Mac & Win]カットオフ・パラメーターがスムーズに機能するようになりました。